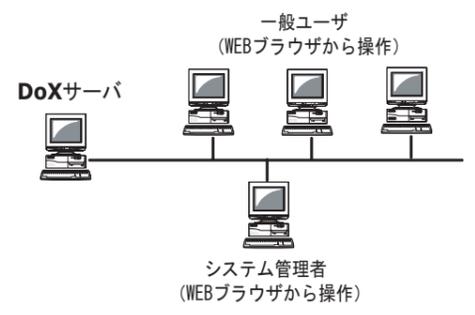




Document Cabinet System

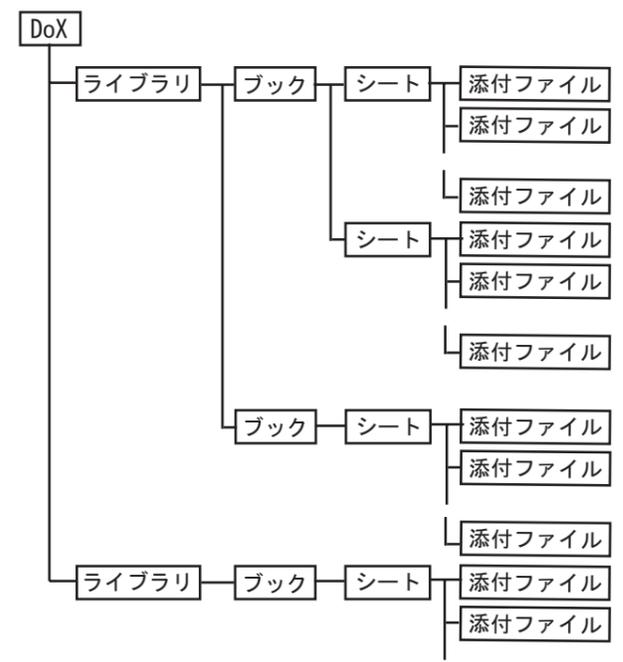
システム構成

- ◆クライアント
 - 利用者は一般的なWEBブラウザ[IE(InternetExplorer)6.0以降]を使用し、DoXサーバへ接続するだけの簡易操作。管理者もWEBブラウザから管理できます。
- ◆DoXサーバ
 - 以下の機能を提供します。
 - ①利用者からアップロードされるさまざまな画像、電子情報を蓄積
 - ②シートの検索、添付ファイルの参照
 - ③管理者機能を提供
 - ・利用者権限制御
 - ・ライブラリ、ブック管理
 - ・シート管理
 - ・添付ファイル管理
 - ・コード管理
 - ・チェック (定義情報の相関チェック機能)



DoXのデータ管理構造

- ◆DoXは、「ライブラリ、ブック、シート、添付ファイル」というデータ管理構造で情報を管理します。(右図参照)
- ◆ライブラリは、ブックの集まりです。
- ◆ブックは、シートの集まりです。ブックを構成するシートや添付ファイルのそれぞれの属性数を定義します。
- ◆シートは、検索キーとなる項目の集まりです。管理者は、シートを構成する複数の項目を定義できます。また、それぞれの項目をどのように入力するか、たとえばメニューか、テキストか、入力桁数、コードとの対応、入力チェック方法、各種変換方法など(*1)を定義します。
- ◆シートにはいくつもの添付ファイルに関連付けることができます。
- ◆添付ファイルは、シートと同様に、添付ファイルの説明等、複数の入力項目を定義できます。その項目をどのように入力するか、たとえばメニューか、テキストか。それぞれの入力桁数、コードとの対応、入力チェック方法、各種変換方法など(*1)を定義します。
jpegやgif等の画像イメージ、ワードやエクセル等のさまざまな電子情報を添付ファイルとして関連付けることができます。



以上のように、DoXは、用途にあった情報管理フレームワークを管理者が自由にデザインでき、WEBブラウザ上で定義するだけで、すぐに動作確認ができます。

- (*1) 以下に抜粋
- ・入力チェック、各種変換
 - 重複可否、入力チェック、数字チェック、英字チェック
 - 英数字チェック、範囲チェック1、範囲チェック2
 - 最小チェック1、最小チェック2、最大チェック1
 - 最大チェック2、桁数チェック、半角入力(必須)
 - 半角入力(選択)、前ゼロ数字(必須)、前ゼロ数字(選択)
 - など
 - ・表示オブジェクト
 - テキスト、メニュー、リスト、テキストエリア
 - メニュー+テキスト など

動作環境

- ◆クライアント
 - IE(InternetExplorer)6.0以降
- ◆DoXサーバ
 - WindowsNT(workstation以上)
 - Windows2000(professional以上)
 - WindowsXP(HomeEdition以上)
- ◆推奨ハードウェア(DoXサーバ)
 - PentiumIII、メモリ256MB以上
 - HDD(Raid構成)、UPS(無停電源装置)、バックアップ装置(DAT、AIT、DVD-RW等)

DoXは、サーバ用PCである必要はなく、一般的なものでOK。サーバ用OSである必要もありません。

弊社は、以下の支援・認定・採択を受けています。

- ◆中小企業庁 中小企業創造法認定事業
- ◆ベンチャーサポートウエア助成金交付事業(後援 経済産業省)
- ◆中小ITベンチャー支援事業(IPA情報処理推進機構)
- ◆新潟県ゆめわざものづくり支援事業

販売・お問い合わせ	開発・販売
<p>クリプトソフトウェア 〒945-0053 新潟県柏崎市鏡町1番7号 TEL (0257)21-1505 FAX (0257)21-1217 Email info@crypt-s.com</p>	

<http://www.crypt-s.com>



自由設計 WEB文書管理システム

画像や文書の日常管理に

DoX

Document Cabinet System



こんな悩みありませんか？

- ◆文書をファイリングしたい。
- ◆ワードやエクセルなど、電子データを整理したい。
- ◆用途に合った使い方ができるツールが欲しい。



WEB文書管理システムDoXは、

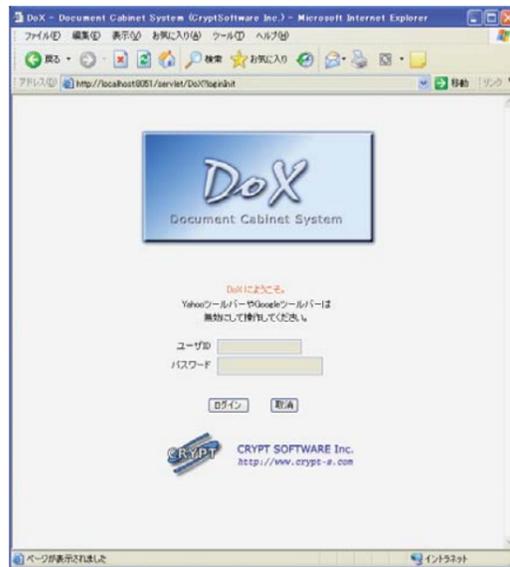
- ◆WEBブラウザで、ファイリングできる。
- ◆WEBブラウザで、管理できる。
- ◆管理したい情報を自由にデザインできる。

Design on browser!

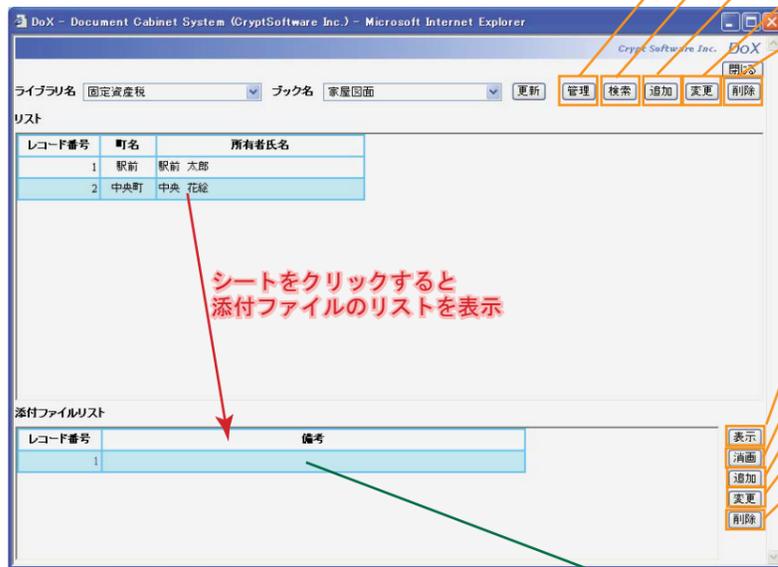
WEBブラウザで簡単操作

DoXの操作は全てWEBブラウザから行えるから、

1. 複雑な操作がない。
2. すぐに運用できる。
3. 情報共有が進み、業務効率化が実現できる。
4. 運用管理が楽。(管理者機能もブラウザで)



DoXログイン画面



DoXメイン画面

添付ファイルのダブルクリックで添付ファイルを表示。(複数の添付ファイルを同時表示可能)

添付ファイルとして、以下のようなさまざまな電子情報を関連付けることができます。

- ◆市販スキャナで読み込んだ画像ファイル (tif・jpegファイルは、参照時にPDFへ自動変換します。)
- ◆ワードやエクセル、CADデータなど、あらゆる電子ファイル

表示された添付ファイル

ブックを構成するシート

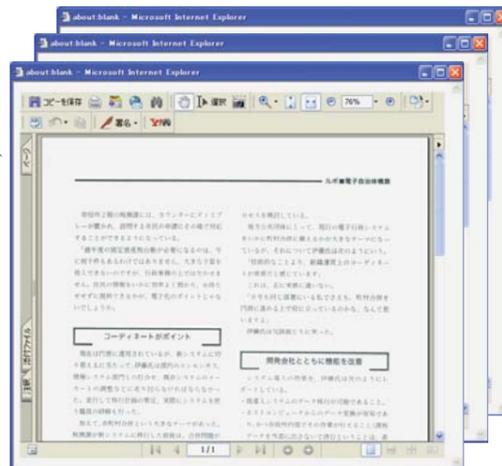
検索情報はシート項目として入力します。

- ◆管理
管理者画面を開きます。
- ◆シートの検索
選択したブック内のシートを検索します。
- ◆シートの追加
ブックにシートを追加します。
- ◆シートの変更
選択したシートを変更します。
- ◆シート削除
選択したシートを削除します。

シートに添付ファイルを関連づける

複数の添付ファイルを関連づけることができます。

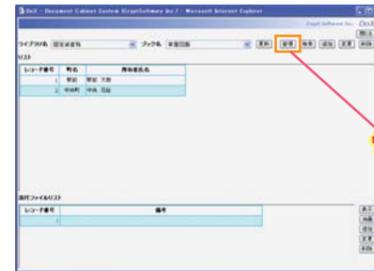
- ◆添付ファイルの表示
選択した添付ファイルを表示します。
- ◆添付ファイルウィンドウを閉じる
全ての添付ファイルウィンドウを閉じます。
- ◆添付ファイルの追加
シートに添付ファイル・添付属性を追加します。
- ◆添付ファイルの変更
添付ファイル・添付属性を変更します。
- ◆添付ファイルの削除
添付ファイルを削除します。



DoXは自由設計

DoXは、自由にデザインできるから、

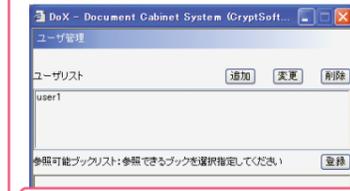
1. さまざまな用途に活用できる。
2. 長期運用性が高い。



「管理」ボタンをクリックし、管理者認証後、管理画面へ。

ユーザ管理

ユーザ、ユーザ権限を登録します。



ライブラリ管理

ライブラリ、ブックを定義します。ブックでは、シート属性数、添付ファイル属性数等を定義します。



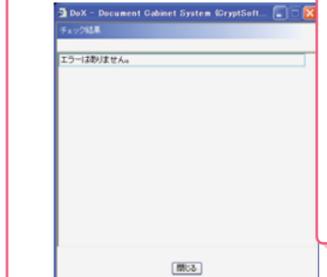
コード管理

ライブラリ毎にコードを定義します。



チェック

定義に誤りがないか関連チェックします。



シート属性管理

検索項目となるシート項目を定義します。(各項目の入力形式、各種入力変換、コードとの対応等を定義)



添付属性管理

添付ファイルに補足する属性項目を定義します。(各項目の入力形式、各種入力変換、コードとの対応等を定義)

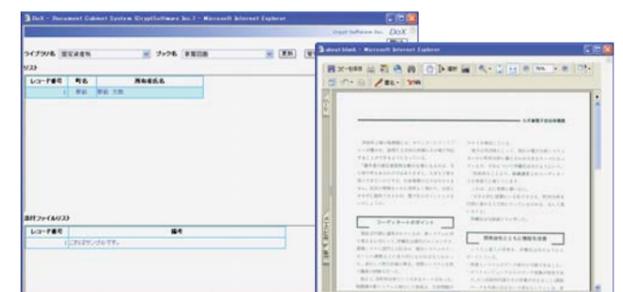


<管理画面の主な構成>

- ◆ユーザ管理
ユーザの追加、変更、権限設定、削除
- ◆ライブラリ管理
ライブラリの追加、変更、削除
ブックの追加、変更、削除
- ◆コード管理
コード種別の追加、削除
コードの追加、変更、削除
- ◆シート属性管理
シート属性変更
- ◆添付属性管理
添付属性変更
- ◆チェック

すぐに動作確認できる。

サーバを再起動せずに、すぐに動作確認できます。だから、いろいろ試しながら、最適なデザインができます。



DoXメイン画面

表示された添付ファイル